## 安来市・第一生命株式会社主催

## 「絆ノート」

## 書き方セミナーのご案内

安来市では第一生命株式会社と共同で「絆ノート(安来市版エンディングノート)」を 作成しました。「絆ノート」は家族のためだけでなく、ご自身の今後の人生を楽しく前 向きに過ごすためのものです。現在各庁舎で無料配布しておりますが、"書き方を知り たい"いう声があり、このたびセミナーを開催します。

日時 令和4年7月4日(月)

10:00~11:30

会場 安来中央交流センター 講義室

費用 無料

定員 30名(定員となり次第締切)

\*電話またはFAXでお申込ください

申込・問い合わせ先 安来市介護保険課 電話23-3226

⇒裏面もご覧ください

安来市介護保険課行(FAX32-9009)

7/4「絆ノート」書き方セミナー申込書 (〆切 6/24)

氏 名	
連絡先	



広報やすぎ 2022 3 月号 「絆ノート」掲載されました!

絆ノート配布場所

安来市健康福祉センター

(介護保険課)

安来庁舎(市民課)

広瀬地域センター

伯太地域センター



**▼**エンディングノートは、

市役所

大切な人へのメッセージに

市は、このたび、包括連携協定を結ぶ第一生命保 険株式会社と共同でエンディングノート「大切な方 への絆ノート」を作成しました。

これは、人生の終末期に備え、家族などへ向けて、 医療・介護の希望や残しておきたいメッセージなど を記しておくもの。ノートは、章ごとに自分の歴史 や財産状況などを分かりやすくまとめられるように なっています。

同社島根支社の朝倉健支社長は「このノートを暗 く受け止めず、大切な人に伝えたいことを前向きな 視点で考えてもらえたら」と話していました。

R4 1/25 4 修中央新

が親と話し合った経験がな の親を持つ男女の67・7% の回りの整理などを行う いことが今年2月の民間調 草で分かった。新型コロナ 終活」を巡り、60歳以上 「終活」 親 人生の終わりに備え、 相談せず67% コロナ禍切り出しにくく 身

> 先々のことを考えた」と %は「新型コロナの影響で

意思がある人のうち22・7

方、話した経験や話す

ビスの「エス・エム・エス」 助長されたのでは」と指摘 り、話しづらい雰囲気が 想してしまう可能性があ 者は「コロナで親が死を連 調査より約10次上昇。担当 (東京都) 調査は医療介護情報サー が2月2~3日

親と話し合わない理由「終活」について 切り出しにくい、話しにくい 話す機会 時間がない 何を話すべきか 分からない 親が元気なため 話す必要がない 必要ない

> 分からない」の順だった。 がない」「何を話すべきか にくい」「話す機会、時間

サービス「エス・エム・エス」調査※複数回答、医療介護情報 44.8% 21.9 20.1 9.5

9% ・5%)、「葬儀」(36・ には、「介護の希望」 たいことは何か」との問い した。 8%)、「延命治療」 紙面編集・佐々木歩実 「親と生前に話しておき が上位を占めた。

60歳以上の親を持つ男女1 67・7%。理由(複数回答) ったことがないとした人は 003人から回答を得た。 にインターネットで行い、 終活について親と話し合 「切り出しにくい、話し

ンイルス禍前の2019年